



12月19日 伊那西高校生徒との意見交換会

伊那市議会は、伊那西高校の進学コース3年生32人(12月7日に市議会を傍聴した生徒)と、伊那西高校の大会議室において意見交換会を行いました。

市議会からは、正副議長、正副常任委員長、正副議会運営委員長ら11人が参加し、5つのグループに分かれて、地域の良いところや高校生が感じる伊那市への思い、議会に若者の力を取り入れるにはどうしたら良いか、また、今後検討して欲しいことなどを率直に語っていただきました。伊那市議会では、これまで高校生から意見を聞く機会はありませんでした。今回は、高校生の感性豊かな発想の意見をたくさんいただきました。▼出された意見の主なもの

- ・議会を傍聴できることすら知らなかった。
- ・市議との懇談会を定期的に開いて欲しい。
- ・自然豊か、暮らしていると体調が



伊那西高校生との意見交換会

良くなる。
・登下校時に地域の方々が声をかけてくれて温かい。親切。
・働きやすい環境を作り、女性が働ける職場を増やしてほしい。
・駅周辺でWi-Fiの感度を良くしてほしい。
伊那市議会では、今後も高校生との意見交換会を議会改革の一環として続けていきたいと考えています。今回出された意見については、各常任委員会で検討し、生徒の皆さんにその結果をお知らせしました。ホームページにも公開しています。



10月27・28日 議会運営委員会行政視察報告

『上越市』

▼若者や女性が参加しやすい議会へ向けての取り組み

平成30年、女性議員が一人もいなくなつたことから、上越市議会は「若者や女性が議員になりやすい環境を考える検討会」を設置し、提言をまとめ、市民との意見交換会を開催しました。検討会での提言は、模擬議会、議会体験学習の実施、SNS活用、選挙マニュアルの作成、議員報酬の適正化、女性の政治参加を促すフォーラムの開催でした。

8月に「議員定数及び報酬等の在り方検討委員会」を外部に設置し、



上越市視察の様子

議員報酬は上げずに政務活動費を引き上げました。

翌年、「女性が議員を目指しやすい環境作り」をテーマに女性フォーラムを開催し、その後、参加者の中から3名の女性議員が誕生しました。

その他、中学生による模擬議会や、福祉団体、大学生なども意見交換会を開き、若い方の意見を聞く機会を作っていると聞き、大変参考になりました。

『魚沼市』

▼災害時の議会における対応

魚沼市では、平成29年7月豪雨災害により各所で水害が発生しました。そのため、議員の災害時行動マニュアルには活動の際の心得まで細かく作成されています。地震などの際には、車を利用せず徒歩・自転車・バイクなどで移動することや、ヘルメット・手袋・長靴着用などの安全対策を定めています。

伊那市議会の災害対応も見直していきたいと感じました。